

BIM/CIM 推進委員会（第 15 回）

議 事 要 旨

1. 開催日時：令和 8 年 3 月 5 日（木） 15 時 00 分～17 時 00 分
2. 場 所：中央合同庁舎第 3 号館 11 階 インフラ DX ルーム ※Web 併用
3. 議 事：
 - ① BIM/CIM の進め方について
 - ② 建築分野における検討 WG（建築 BIM 推進会議）の活動状況について
 - ③ 港湾分野の活動状況について

主な議論の概要は以下のとおり

（議事 1：BIM/CIM の進め方について）

- 2 次元図面に世界測地系の座標情報が設定されていれば、重ね合わせによる 3 次元モデルとの整合確認や河川の縦横断測量結果の確認は容易になると思われる。
- 3 次元データによる設計・設計照査の自動化については、国や民間ベンダー等の役割が明確になるとよい。設計業務の発注方法やそれに対応した照査方法など、3 次元モデルを活用した設計プロセスが具体化されると、設計に携わる方々にイメージが伝わりやすい。
- データの活用を促進する意味でも設計や施工のデータを維持管理へ引き継いでいく必要があり、維持管理段階で収集したデータも使って効率化や高度化を図っていくことが重要である。維持管理段階でのデータ活用については、水管理・国土保全局や道路局等とも連携して検討を進めてほしい。
- 2 次元図面に基づいた数量根拠は再現計算がしやすいが、作成には大変手間がかかる。一方で、3 次元モデルからは数量は自動算出されるが、その数量根拠の確認は難しい。数量の正当性を確認できるようパラメトリックデザインを活用してオブジェクトを定義することや、ソフトウェアの検定などにより数量計算書に代わる根拠を示す工夫を検討してほしい。
- 将来に向けては、ソフトウェアが算出する数量の妥当性を検定する方法を整備し、検定に合格したソフトウェアを認定する仕組みが必要と考える。
- 3 次元モデルの工事契約図書化に当たって、アンケートにて横断図が削減可能との意見が多く出ていたが、当面は数量算出の際に必要なと整理されている。横断図作成の手間は事業者からよく挙がる課題のため、早期に代替手法を整理して、図面作成の労力削減に努めてほしい。
- 属性情報を活用した BIM/CIM 積算の取り組みが進められているが、システム間の自動連携には属性情報の標準化は必須であるので、引き続き検討を進めてほしい。

- 調査・建設段階から維持管理段階へのデータ引き継ぎについて、荒川調節池工事事務所の例を挙げているが、よく整理されているので標準化に向けて進めてほしい。
- i-Construction モデル事務所との意見交換でも、全てのモデルを統合した結果、データ量が大きくモデルが動かなくなってしまうという事務所があった。先行事務所についても同様の課題に直面していることが考えられるため、使用用途にあわせたモデルの表現方法を整理すると良い。
- フォローアップアンケートの回答結果はある程度予測できたものの、予想外の結果等の回答結果の傾向はあるか。毎年同様の趣旨でアンケート調査を実施しているのであれば、前年度との比較結果が分かるようにするとよい。
- 生産性向上が目的であれば事業監理や業務、工事の発注での活用が増えることが望ましい。本委員会資料にて3次元モデルの活用事例の紹介があったが、3次元モデルを作成することが目的化しているように見えた。コストや人工等の指標により生産性向上への寄与度を評価ができると、活用事例の有効性を確認しやすくなる。
- 設計段階での最適化は工事費の最小化だけではなく、英国環境庁の事例のように、環境や用地、維持管理にかかるコスト等の多面的な要素を早い段階で取り入れ最適化することが重要である。そのためには、発注時の仕様書に項目としてどのように記載するかを検討する必要がある。

(議事2：建築分野における検討WG（建築BIM推進会議）の活動状況について)

- 維持管理段階で3次元モデルを使用することを前提に検討されているか。COBie の検討もされているか。
- 2026年4月から開始される各機関でのBIM図面審査で5社が対応することを表明しているとのことだが、全体の割合としてはどうなのか。また、目標値の設定はあるか。
- BIMマネージャーは、建築分野では配置することが一般的であるか。また、BIMマネージャーはどのような立場の者が担うことになるのか。

(議事3：港湾分野の活動状況について)

- 港湾整備BIM/CIMクラウドシステムは発注者側で用意したものか。また、受注者側がデータをアップロードする機能はあるか。

○本クラウドシステムをCDE（共通データ環境）として活用する意図はあるか。

○河川における洗堀による地形変化のように、周辺地形などの時間変化に関して、3次元モデルや点群データの取得基準は設けているか。

（全体を通して）

○本日は活発な討議ができたと思う。大変参考になる多くの意見があった。国土交通省においてはこれらの意見を参考にBIM/CIMの推進に役立ていただきたい。

以 上